

【聞き取り・回答】

【問題1 回答】

打音検査、ボーリング調査

打音調査とは、叩いて反響する打音によって腐食の有無などを判断する検査のことです。通常の確認作業としては、ひび割れなどがないかを目で見て確認する目視検査とこの打音検査があります。また、ボーリング調査とは、実際に掘削し、コンクリートの強度等を測定するものです。

北海道には、他府県よりもトンネルが多く、こうした専門語句は頻繁に発言される。また、近年では、山梨県の笹子トンネルの天井板落下事故などがあり、土木の専門用語は押さえておきたいところとなります。

また、トンネルの事故には種類があり、豊浜トンネルなどの地山の崩落によって起きるものと先ほどの笹子トンネルのように上部の工作物が落下するものなどがある。これによって、「落下事故」「崩落事故」などと呼び名が変わることも覚えておく必要があるでしょう。

【問題2 回答】

道筋で達成

「道筋」というフレーズは聞き取れますが、その後続く語句がかなり不明瞭になっています。特に、間違えてしまうものの一つに「道筋立て」という回答がありますが、これでは意味が通じません。こうした場合は、音声に引っ張られることなく、一度、発言内容を読み直すことで正解にたどり着けるでしょう。

【問題3 回答】

進取の気性

こうした語句は、知っているか否かで聞こえに大きな差が生まれます。この単語を知っていれば、何のことはなく、はっきりと聞こえたはずですが、しかし、知らなければ、無意味語のように不明瞭な音になってしまいます。

慣用句や四字熟語なども同様であり、音声を聞き取るのに大切なのは、その語句を意味のある音として捉えられるかです。私たちも学んだことのない外国語を耳にすれば、意味のない不可思議な音の羅列として認識されます。これは、使いなれた日本語も同様で、自分の経験していない語句に出会えば、そうした外国語と同じように頭に入っていないのです。

難聴語句を聞き分ける最大のポイントは、そうした日本語力の向上が鍵となるということです。

【聞き取り・回答】